

メトロポリタン史学

第8号

2012年 12月

<特集1> 古代東アジアの国家形成

特集にあたって	木村 誠	1
国家形成の指標と日本古代史における画期	川口 勝康	3
国家形成過程における前方後円墳秩序の役割 ～考古学的成果から国家形成を考える～	澤田 秀実	29
考古学からみた新羅の国家形成	早乙女 雅博	59
中国古代国家形成史研究の成果と課題	小嶋 茂稔	79

<特集2> 帝国とその遺産

特集にあたって	前田 弘毅	103
帝政末期アムダリヤ流域の灌漑利権問題に関する一考察 —ラウザン荘設立をめぐるロシア=ヒヴァ=ハン国関係の変遷、 —一九一三—一九一五年—	塩谷 哲史	107
帝国から国民の河へ —松花江をめぐる日中露の闘争、 —一八五八—一九四五年—	麻田 雅文	131
仏領インドシナにおける都市と労働 —ハノイを事例に—	岡田 友和	159

彙報

メトロポリタン史学会編『20世紀の戦争』を出版して	白川 耕一	181
---------------------------	-------	-----

メトロポリタン史学会

(The Metropolitan Historical Association)

メトロポリタン史学会会則

- 第一条 名称 本会はメトロポリタン史学会と称する。
- 第二条 目的 本会は歴史学・考古学に関する研究とその公開を目的とする。
- 第三条 事業 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- 一 大会
 - 二 シンポジウム・研究会・講演会・見学会等
 - 三 会誌『メトロポリタン史学』等の発行
 - 四 その他本会の目的を達成するために意義のある事業
- 第四条 会員 本会は次のうち、本会の会則を認め、会費を納入した者により構成される。
- 一 首都大学東京都市教養学部人文・社会系国際文化コース歴史・考古学分野の教員・元教員と在学生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻、同大学院人文科学研究科文化基礎論専攻歴史・考古学分野の在学者と在学した者
 - 二 東京都立大学人文学部史学科の教員・元教員と在学生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻の在学者と在学した者
 - 三 上記以外の者
- 第五条 役員 本会の事業を遂行するために次の役員を置く。役員はすべて総会において選出され、任期は二年とする。ただし、再任をさまたげない。
- 一 会長1名 本会を代表し会務を総括する。
 - 二 副会長数名 会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
 - 三 委員20名程度 会務を執行する。
 - 四 監事2名 会計および会務全般を監査する。
- 第六条 運営 本会に次の運営組織を置く。
- 一 総会 総会は毎年一回、会長が召集する。ただし、会長が必要であると認める時、あるいは会員の三分の一以上の要求がある時は、臨時総会を開催するものとする。総会における議決は出席会員の過半数をもって行う。
 - 二 委員会 委員会は会長・副会長・委員によって構成される。委員会は会長が召集し、本会の運営にかんする事項について審議決定する。
- 第七条 経費 本会の運営は会費・寄付金その他をもって行う。会費は総会において定める。本会の会計年度は4月1日から3月31日とする。
- 第八条 事務局 本会の事務局は首都大学東京に置く。
- 第九条 会則改定 会則は総会において、出席者の三分の二以上の賛成がある場合に変更することができる。
- 第十条 本会の会則は、2005年4月23日から施行する。

『メトロポリタン史学』(The Metropolitan Shigaku) 投稿規定

本会では、会員の皆様の積極的なご寄稿をお待ちしています。広く、歴史研究・教育の諸領域にかかわる内容のものを求めます。

- (1) 本誌は、年一回12月に発行するものとし、原稿の締切は、毎年8月末日とする。
- (2) 投稿資格は、原則として会員に限る。ただし、編集委員会からの依頼原稿に関してはこの限りではない。
- (3) 投稿言語は、日本語または英語とする。
- (4) 投稿原稿は、歴史学・考古学、歴史教育の分野に関する以下の種目のものとする。
 - ①論文 (図表を含み、24,000字以内; 英文の場合は、8,000語以内)
 - ②研究ノート・史料紹介 (同 12,000字以内; 英文の場合は4,000語以内)
 - ③学界動向 (8,000字以内; 英文の場合は2,700語以内)
 - ④時評・提言 (4,000字以内)
- (5) 論文、研究ノート(縦書き、横書きいずれも可)には、欧文で要旨(300語以内)を添付する(原文が英文の場合は日本語要旨800字以内)。また目次用の英文タイトルを付記する。
- (6) 原稿は、編集委員会が採否を決定する。その際、論文、研究ノートについては、編集委員会および編集委員会が委嘱した査読者の審査を経る。
- (7) 著者校正は、初校のみとし、校正時における文章の大幅な変更は認めない。
- (8) 注は、末尾にまとめる。
- (9) 原稿は原則として、印字された原稿と共に、フロッピーディスクで提出する。
- (10) 原稿(表、図を含む)は、コピー3部及び送り状(1部)を添えて提出する。
- (11) 掲載の論文、研究ノート・史料紹介、学界動向については、別刷り50部を進呈する。
- (12) 原稿の送り先、照会については、

〒192-0397 八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部
人文・社会系 国際文化コース 歴史・考古学分野 河原研究室受付
『メトロポリタン史学』編集委員会

Tel: 042-677-2119(河原研究室) Fax: 042-677-2112

E-mail: kawara28@tmu.ac.jp(河原温研究室内)

SNC47077@nifty.com(河原温)

*送り状は学会ホームページ(<http://www.geocities.jp/metropolitanshigaku/>)からダウンロードしてください。

執筆者紹介

木村 誠	首都大学東京 教授
川口 勝康	(元)首都大学東京 教授
澤田 秀実	くらしき作陽大学 准教授
早乙女 雅博	東京大学 教授
小嶋 茂稔	東京学芸大学 准教授
前田 弘毅	首都大学東京 准教授
塩谷 哲史	筑波大学 助教
麻田 雅文	ジョージ・ワシントン大学訪問研究員
岡田 友和	日本学術振興会特別研究員(PD)
白川 耕一	首都大学東京 非常勤講師

メトロポリタン史学

第八号

2012年12月20日発行

編集・発行	メトロポリタン史学会 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部 人文・社会系 国際文化コース 歴史・考古学分野 木村 誠 研究室 TEL: 042-677-2110
印刷・製本	(株) インフォテック

The Metropolitan Shigaku (The Journal of Historical Studies)

Vol. 8 Dec. 2012

Special Issue 1 : State Formation of the Ancient Eastern Asia

Introduction	Makoto Kimura	1
The Index of State Formation and the Epoch in Japanese Ancient History	Katsuyasu Kawaguchi	3
The Role of Keyhole-shaped Tumulus System in the Process of State Formation : An Archeological Approach to State Formation.....	Hidemi Sawada	29
The State Formation of the Silla as Seen from Archaeology	Masahiro Saotome	59
The Results and Issues of Studies about Formation of Chinese Ancient State	Shigetoshi Kojima	79

Special Issue 2 : Empires and their Legacies

Introduction	Hirotake Maeda	103
A Reflection on the Irrigation Concession Issues in the Amu Darya Basin at the Late Imperial Period: The Establishment of <i>dacha</i> Lawzan and the Russo-Khivan Relations, 1913-1915.	Akifumi Shioya	107
From the River of Empire to the River of Nation: Japan-China-Russia Dispute over the Songhua River, 1858-1945	Masafumi Asada	131
Colonial City and Labour in French Indochina- the Case of Hanoi -	Tomokazu Okada	159

On "Metropolitan Historical Association (ed.), <i>Wars in the 20th Century.</i> <i>Their Locations in the Modern History</i> ". A Comment	Koichi Shirakawa	181
--	------------------	-----

The Metropolitan Historical Association
(Tokyo Metropolitan University)
Tokyo, Japan